

オープン研修
グローバル生販在計画とS&OP
のご案内 9月10日(月)

ワクコンサルティング株式会社

<http://waku-con.com/>

研修会場のご案内

(株) リブ・コンサルティング セミナールーム

東京都千代田区大手町1丁目5-1
大手町ファーストスクエア ウェストタワー 19階

◎ アクセス

- ・JR 東京駅（丸の内北口徒歩8分）
- ・東京メトロ、都営地下鉄 大手町駅 C8・C11出口直結



※電車の遅延や緊急の場合、以下の連絡先までご連絡ください。

ワクコンサルティング株式会社
李 丹 danli@waku-con.com
携帯：080-3699-7849

※実施当日は、直接教室へ9:20までに入館してください。（尚、受付開始時間は9時です）

※実施当日にテキストを配布いたします。バインダー型のテキストのため、持ち帰り用の手提げ袋を持参して頂くことをお勧めいたします。

目的と概要

生販在計画は**SCMの出発点**であり、生販在計画の良し悪しが企業の収益性を大きく左右します。更には、それが**グローバルな生販在計画**となると、その影響は世界中の拠点にまで及ぶことになり、精度の低さは失注（売上減）、欠品、納期遵守率低下、顧客満足度低下、在庫増、無駄の増加、生産性低下、コストアップ等、様々な問題を引き起こします。本講座では、生販在計画の重要性とその仕組み、及び昨今急激に注目を集めている**S&OPや改革**ポイントについて、**グローバルな視点**を交えながら学びます。

受講者

製造業（または流通業）の業務全般（生産管理、工程管理、購買管理など）の基礎を理解している
入社5年目以降の方（コンサルタント・SE・営業）

受講者の 声

- ・生販在計画については来期の計画をこれから組むうえで考え方の参考になった。計画の連動（統一性）について、特に新製品で課題となっており、事業計画＝生産計画と統一できるように進めていきたい。
- ・S&OPの成熟度のレベルを上げられるよう努めていきたい。
- ・サプライチェーンの計画周りについて、非常に丁寧に説明いただき、改めて整理することが出来ました。また、他社の現状をお聞きすることが出来たのもよかったです。
- ・業会社の方のリアルな話は大変参考になった。まだまだSCM改革も取り組めてない企業様ばかりを相手にしているが、S&OPの提案も織り交ぜたいと思った。
- ・S&OPについては、インターネット本を通じてのみ知っていたが、事例を含めた話をコンサルタントから直接聞くことが出来て満足でした。最後に演習の発表を行うことが出来ましたが、普段接することのない会社の方々にご意見を頂けたことは大変貴重でした。
- ・グループワークを通じて実際のケーススタディが出来たことは大変有益だった。評価のプロセス等はより深く伺ってみたい。
- ・生販在計画もS&OPをよく聞く言葉ではあるが、今回改めて体系的に学習することができ、理解を深めることが出来た

グローバル生販在計画とS&OP 研修スケジュール



日付	講義	講師	時間	時間
1日	オープニング(SCMコースの位置付け)	貝原	9:30~:9:45	15分
	1. ・生販在計画の進め方 ・生販在計画の定義と重要性 ・生販在計画の位置づけ ・生販在計画		9:45~12:00 (途中休憩 10分X1回)	2時間15分
	昼 休		12:00~13:00	60分
	2. ・生販在計画の進め方 ・生販在計画(続き) ・グローバル生販在計画の発展系(S&OP)とは ・改革事例 ・グループ演習		13:00~17:15 (途中休憩 10分×2)	4時間15分
	クロージング		17:15~17:30	15分

1. 生販在計画の定義と重要性

2. 生販在計画の位置づけ

2-1. 生産管理の中の位置づけ

2-2. グローバルSCMの中の位置づけ

3. 生販在計画

3-1. 需要予測

(1) 需要のパターン

(2) 予測の原理

(3) 予測の手法

(4) 外的要因法と内的要因法

(5) 移動平均法と指数平滑法

(6) 季節変動

(7) 需要予測の進め方

(8) 製品の特性と需要予測

(9) グローバルな需要予測とは(事例)

3-2. 販売計画

(1) 販売計画の作成

(2) 販売計画の種類

(3) 販売計画の特徴

(4) グローバル販売計画

3. 生販在計画(続き)

3-3. 生販在計画(PSI計画)

(1) 生販在計画とは

(2) 生販在計画の策定ステップ

(3) グローバル生販在計画イメージ

(4) 生産計画と生産能力

(5) 生販在計画の変化対応

3-4. 生産計画

(1) 販売計画と生産計画の整合性をとる仕組み

(2) 生産計画及び関連計画の機能関連図

(3) 生産計画の種類と特徴

(4) 各生産計画の役割

(5) 生産計画及び関連計画の機能内容

(6) 生販在計画(PSI)から基準生産計画(MPS)へ

3-5. グローバル生販在計画の発展系(S&OP)とは

4. 改革事例

4-1. PCメーカーのS&OP事例

5. グループ演習(SCMの成熟度)

6. まとめ



研修講師プロフィール



貝原雅美（かいばら まさみ）

ワクコンサルティング(株) エグゼクティブ コンサルタント
KAIコンサルティング代表

ワクコンサルティング(株) エグゼクティブ コンサルタント、KAIコンサルティング代表。
富士通(株)にて製造業向けの生産管理、ERP、SCMの導入、開発のコンサルティングに従事。その後米国i2テクノロジーズ社にて、SCMのコンサルティングに従事し、コンサルティング、マーケティング、セールスの各ディレクターを歴任。i2退社後リスク管理、内部統制の外資系日本法人立上げに参加し、多数の企業に対する内部統制、J-SOX、リスク管理等の支援を行う。
その後、組織にとらわれない業務改革請負人として独立し、現在は日欧米のグローバルな地域で、ITを活用した経営改革、SCM改革、業務改革等の研究、支援を行う。

- ・日本ロジスティクスシステム協会ストラテジックSCMコース講師
- ・著書:「戦略的SCM—新しい日本型グローバルサプライチェーンマネジメントに向けて」(共著)
(日科技連出版社)
- ・日本鉄鋼協会、日本OR学会等での講演や、企業内教育研修講師、企業及び大学向け講演、SCM専門誌記事など多数。